

令和6年5月

vol. 256



マスコットキャラクター
ぶくちゃん



おおぶ社協だより

おおぶの ふくし

誰もが安心して暮らすことができるまちをめざして

おおぶ福祉特集

- ①『おおぶ社協って
どんなところ?』
- ②令和6年度大府市社会福祉協議会
重点目標・予算・会員募集

ご案内

- パソコン要約筆記体験講座
- 懐かしの歌でいきいき元気教室
- ボランティア特別表彰の紹介
- おおぶボランティアフェスティバル報告
- 能登半島地震災害義援金・支援金 他



災害ボランティアセンター設置・運営訓練



福祉実践教室



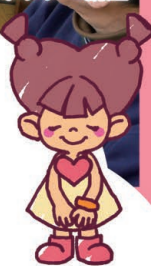
地区福祉委員会
(医療・福祉ネットワーク会議)



おもちゃドクター講座

このたび、『おおぶのふくし』の デザインをリニューアルしました!

市民の皆さまに、より見やすく、より親しみを持って
いただけるように、紙面づくりを工夫していきます。
今後とも「おおぶのふくし」をご覧くださいませよう、
よろしく願っています。



編集発行 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会

大府市東新町一丁目219番地

☎ 0562-48-1805 ☎ 0562-46-9560

✉ obu-fuku@ma.medias.ne.jp

おおぶ社協 🔍

ウェブサイト



フォローしてね★



@obu_shakyo
#おおぶ社協

Instagram



この広報紙は、市民の皆様にご協力をいただいた赤い羽根共同募金を財源として発行しています。

おおぶ社協って どんなところ？

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、国およびすべての都道府県・市町村に設置されている非営利の民間組織で、一般的に「社協」と呼ばれています。

おおぶ社協は、昭和52年に法人設立し、地域住民の皆さまをはじめ、行政、関係機関、団体などと連携しながら、誰もが安心して暮らすことができるまちを目指し、福祉の向上に向けて取り組んでいます。



ふれあう 育てる



福祉実践教室

思いやりの心を育む

- 小学校・中学校・高校での福祉実践教室
- 夏休みボランティアスクール(中学生・高校生対象)

地域のふれあいの場

- 神田児童老人福祉センター北崎分館
- 共和西児童老人福祉センター

その他

- 赤い羽根共同募金
- フードバンク
- 愛の資金、生活福祉資金
- 車いすや福祉車両の貸出



つながる 支えあう



地域福祉行動計画策定

ふくしのまちづくり

- 地区福祉委員会の活動
- サロン活動の支援

お互いさまのボランティア

- 総合ボランティアセンター

災害時のたすけあい

- 災害ボランティアセンター

福祉団体の事務局

- 大府市老人クラブ連合会「ゴールデンクラブおおぶ」
- 大府市身体障がい者福祉協会「だいしん会」
- 大府市手をつなぐ育成会



相談場面

暮らしを 支える

高齢者に関する相談

- 大府市高齢者相談支援センター
【JR西側】ふれ愛サポートセンター「スピカ」内
【JR東側】社会福祉協議会内

障がい者に関する相談

- 大府市障がい者相談支援センター

高齢者や障がい者の権利を守る

- 成年後見制度(法人後見)
- 日常生活自立支援事業



災害ボランティアセンター設置・運営訓練



赤い羽根共同募金



災害義援金募金



災害時の助けあい推進



認知症行方不明者等搜索模擬訓練

おおぶ社協の活動を紹介します。



傾聴ボランティア養成講座



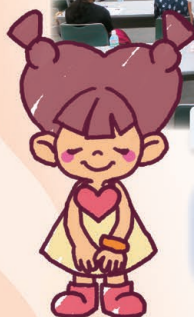
夏休みボランティアスクール



ふれあいサロン支援



福祉・健康フェア



令和5年度もさまざまな事業にご協力をいただき、ありがとうございました!!

生活のお困りごとに、こんなサポートもしています。

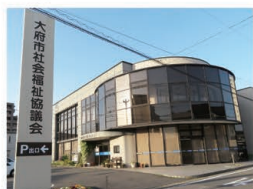
Aさんの大府市での新たな生活をサポート

軽度の知的障がいがあるAさん(20歳)は、高校を卒業するタイミングで遠く離れたまちから親元を離れ、大府市に転居してきました。初めて手にする給料の管理をお手伝いすることなどを目的に、社会福祉協議会の金銭管理の支援サービス(日常生活自立支援事業)を利用いただき、貴重品の管理、日常的な金銭管理、生活のお困りごとについてサポートしています。18歳で大府市に転居してきた頃は、計画的にお金を

使うことや1人で行動することを苦手と感じ、不安から涙することも多かったのですが、さまざまな経験を通して生活していくために必要な力を習得し、今では自身で働いて得た給料の中でおしゃれをすることが楽しみになっています。縁あって大府市に転居してきたAさんの暮らしを、これからもともに考え、Aさんが安心して生活することができるよう、サポートしていきます。



おおぶ社協は、誰もが安心して暮らすことができるまちをめざし、地域福祉の推進に取り組みます!!



社会福祉法人 大府市社会福祉協議会

大府市東新町一丁目219番地
0562-48-1805
0562-46-9560
obu-fuku@ma.medias.ne.jp

ウェブサイト



おおぶ社協

Instagram

@obu_shakyo
#おおぶ社協

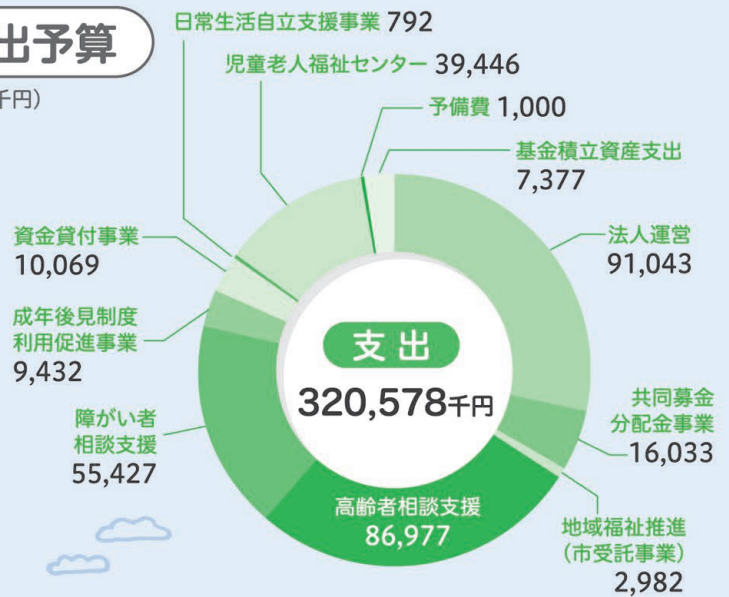
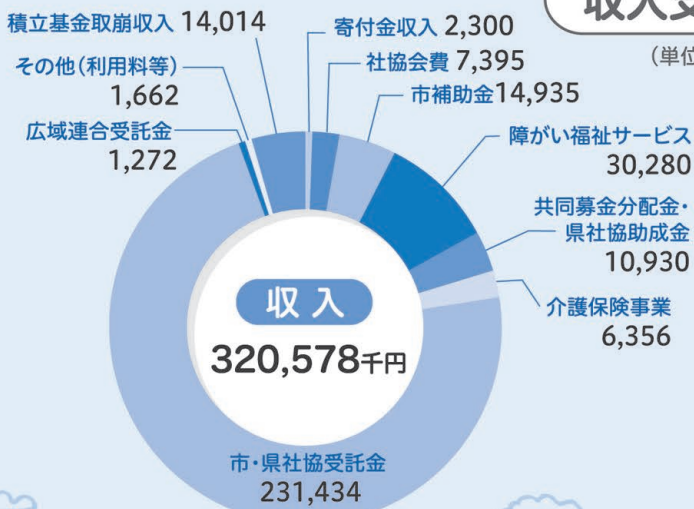


重点目標

- ① **小規模法人のネットワーク化による協働推進事業への参画**
市と社会福祉法人との協働で実施する「小規模法人のネットワーク化による協働推進事業」として、「地域貢献協働事業」及び「人材の確保・定着事業」に取り組みます。
- ② **2025年問題を見据えた介護予防機能の強化**
後期高齢者の急増を踏まえ、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護予防、認知症予防、生活習慣病予防などに効果の高い活動を広げます。

収入支出予算

(単位:千円)



令和6年度

大府市
社会福祉協議会

会員募集

のお願い

大府市社会福祉協議会は、「みんな笑顔で ともに支え合うまち おおぶ (第2次大府市地域福祉計画基本理念)」の実現に向けて、市民の皆さまや地域、関係機関・団体などのご理解とご協力のもと、生活にお困りの方・世帯の生活を支えるため、さまざまな地域福祉活動に取り組んでいます。

本会では、市民の皆さまが、自分の暮らすまちの福祉に参加していただけるように、会員制度を設けております。誰もが安心して暮らすことができる大府市となるように、会員にご加入をお願いいたします。

皆さんの支援や想いが、おおぶの福祉を支えています。

本年度も、一般会費につきましては、各自治区のご協力により募集させていただきます。賛助会員につきましては、賛助会員募集協力員により募集させていただきます。

自治区に加入されていない方につきましては、社会福祉協議会の窓口にて受け付けいたします。また、振り込みでの協力を希望される方は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

会費の種類

一般会費
(世帯)

300円
以上

特別会費
(個人)

1,000円
以上

賛助会費
(企業・団体)

3,000円
以上

ご協力をお願いいたします。



旬な情報をお届けします 情報案内板

一緒に学びませんか？



講座の様子

参加費
無料

パソコン要約筆記体験講座

耳の病気や加齢などにより、聞こえない・聞こえづらい方に、パソコンを使って情報を伝えるパソコン要約筆記の体験を行います。タイピングが得意な方、パソコンを使ったボランティアがしてみたい方、あなたのパソコンスキルを、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに活かしてみませんか？
関心のある方はぜひ、ご参加ください！

第1回	6月9日(日) 午前10時～正午	テーマ 耳が聞こえない・聞こえづらい生活とは 体験 パソコンの設定をして筆談してみよう！
第2回	6月16日(日) 午前10時～正午	テーマ そもそも日本語ってどんな言語だろう 体験 聞き方や伝え方のコツをふまえて入力してみよう！
第3回	6月23日(日) 午前10時～正午	テーマ 誰もが暮らしやすいまちづくりについて 体験 見る人の解りやすさを意識して入力してみよう！

- 主催 OHPたんぼぼ
- 協力 大府市・大府市社会福祉協議会
- 会場 社協会館 会議室
- 講師 北村 ひふ美氏
(知多地区字幕支援連絡会)
- 対象 どなたでも
- 定員 20名(先着順)
- 参加費 無料
- 持ち物 OSがWindowsのノートパソコン
- 申し込み 5月31日(金)までに社会福祉協議会まで

参加費無料 神田っ子プラザ 健康教室 懐かしの歌でいきいき元気教室

「わあ～なつかしい歌！」と思う気持ちが心身の健康につながります。
昭和の懐メロや童謡唱歌とともに、楽しみながら体を動かしてみませんか？



講座の様子

日時	第1回 6月30日(日)	第2回 10月10日(木)	第3回 12月18日(水)
	各回とも午前10時～11時		

※全3回の参加が効果的ですが、1回のみでの参加でも申し込みできます。

お問い合わせ先 神田児童老人福祉センター北崎分館【神田っ子プラザ】
大府市神田町六丁目388番地の1 ☎ 0562-46-0567

- 会場 神田っ子プラザ多目的室
- 講師 滝 敬子氏(音楽療法士)
- 対象 概ね70歳以上の方(市内在住)
- 定員 20名程度(先着順)
- 参加費 無料
- 申し込み 5月27日(月)午前9時から

60代からのお仕事探し、サポートします！

大府市と大府市社会福祉協議会では、シニア世代の皆さまの社会参加を促進する目的で、ご希望の方に仕事やボランティア活動、地域活動などをご紹介します「就労的活動支援事業」を行っています。
仕事をお探しの60代の方は、社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。担当がお話をお聞きし、協力事業者(株)サンスタッフ)におつなぎします。



こんな不安、ありませんか？

年金や
社会保険のこと、
誰に聞いたら
いいのかな？



どうやって
仕事を探したら
いいのだろう？

週2日くらい働きたい。
そんな仕事って
あるのかな？

サンスタッフなら安心です

- ご希望条件をお聞きし、ご条件に合った仕事をお探しします！
- 就業後はサンスタッフの担当者があなたをフォローします！
- サンスタッフでは、100名以上の60歳以上の方が、企業や官公庁などで活躍しています！

※69歳までの方が対象です

協力
事業者

TOYOTA
豊田自動織機グループ

株式会社サンスタッフ

刈谷市若松町1-95 名鉄刈谷ビル3階 労働者派遣事業 派23-110005

お問い合わせ先 大府市社会福祉協議会 地域支援係
☎ 0562-48-1805 ✉ obu-fuku@ma.medias.ne.jp

総合ボランティアセンター設置45周年記念事業 「おおぶボランティアフェスティバル」

特別表彰者のご紹介



総合ボランティアセンター設置45周年記念事業「おおぶボランティアフェスティバル」の式典にて、40年以上ボランティア活動に取り組まれた個人・団体を対象に特別表彰を行いました。
今回、個人の部15名、団体の部6団体を表彰をさせていただきました。



個人の部 ※順不同

安井 好子さん

点訳、ガイドヘルプなど

久野 喜孝さん

駅周辺の清掃活動、公園や
駅周辺での植樹活動など

宮本 節子さん

施設での踊りや歌のレクリ
エーション、チャリティーなど

大西 広行さん

大道芸、災害支援など

山下 和子さん

おもちゃの図書館の運営、
読み聞かせなど

深谷 友英さん

マジックの
レクリエーションなど

表彰されたみなさま、
おめでとーございます！

中田 紀子さん

渡辺 邦子さん

「声の広報」「声の週刊誌」への吹き込み（音訳）など

近藤 文子さん

真弓 紀子さん

後藤 亜子さん

腹話術、読み聞かせ、
チャリティーなど

中村 直也さん

地域のボランティア活動
推進など



近藤 悦子さん

加藤 しげ子さん

福祉施設での衣類の
整理収納など



久野 道子さん

縫製によるボランティア活動者の
支援など



団体の部

しずく



「声の広報」
「声の週刊誌」
吹き込み、交
流など

ボランティアグループ「明社」



清掃活動、募
金活動、公園
植樹など

ともしび



ミシンを使っ
ての福祉活動
など

しゅん か しゅとう 春夏秋冬



施設訪問、募
金活動、清掃
活動など

てんやく こともす 点訳グループ「秋桜」



視覚障がい者
への点訳、ガイ
ドヘルプなど

グループ ひとふみ



自助具（障が
いに合わせた
生活用具）製
作など

長年活動していただき、本当にありがとうございます！
みなさんの想いをこれからにつなげていきます。



お問い合わせは、総合ボランティアセンター（☎0562-48-1805）まで

令和6年5月 おおぶ社協だより

TOPICS

おおぶ社協トピックス

たくさんのご寄付をありがとうございました!

令和6年2月1日～令和6年3月31日

これらの善意は、社会福祉協議会を通じて、施設にお届けしたり、社会福祉基金に積み立てさせていただきます。(敬称略・順不同)

現金	物品
JAあいち知多女性部 大府地域 46,522円	トルクシステム(株) 古切手 匿名 //
大山 尚雄 300,000円	豊通鋼管(株) //
いぬい会 90,000円	共和病院 //
(株)サンスタッフ 5,000円	大府市鉄工団地協同組合 //
匿名 100,000円	愛知用waters地改良区大府事務所 //
匿名 100,000円	匿名 //
	大府マジッククラブ ベルマーク 伊川 實 車いす
	若松 いく代 //
	匿名 キャベツ

ご寄付をありがとうございました!



JAあいち知多女性部大府地域様より46,522円のご寄付をいただきました。寄付金は、市内の福祉活動に活用させていただきます。



日本空調システム(株)常滑営業所様より、30食分の食料をご寄付いただきました。寄付品は、生活にお困りの方の支援に活用させていただきます。



深谷友造様より100,000円のご寄付をいただきました。寄付金は、市内の福祉活動に活用させていただきます。



大山尚雄様より300,000円のご寄付をいただきました。寄付金は、市内の福祉活動に活用させていただきます。

特集

地域づくりコーディネーターが語る! vol.12

横根地区『災害時の助け合い研修会』の紹介

横根地区は、昔からの地域住民のつながりが強い地域ですが、近年では、高齢化率が上昇する一方で、自治会や老人クラブなどの加入率は低下傾向にあり、地域や社会から孤立してしまう人が増加することが危惧されています。地域には、高齢者や障がい者、乳幼児など、災害時に配慮が必要な方が暮らしています。そこで、横根地区では、昨年度から「災害時の助け合い研修会」を実施しています。

研修では「避難所運営ゲーム(HUG)」を通じて、避難所運営を疑似体験することで、配慮が必要な方への理解を深め、災害時に備えた、日頃からの地域住民のつながりや助

け合いの意義と必要性を学んでいます。研修を通じて、横根地区の住民の皆さまがいつまでも安心して暮らせるように、福祉のまちづくりを進めています。

地域住民同士が、お互いに困りごとを言い合えて、助け合える関係こそが、横根地区が目指す、理想の地域のつながりです。一緒に私たちの地域をより安全でより強いコミュニティにしていきたいと思います。



横根自治区 区長 相羽 誠二さん

災害義援金・支援金を募集しています

～令和6年 能登半島地震災害義援金・支援金のご案内～

大府市共同募金委員会では、被災された方々(石川県、富山県、新潟県)への支援を目的に、被災者の生活を支援する「義援金」の募集を行っています。また、社会福祉協議会では、独自の募金活動として、被災地の社会福祉協議会の災害復興活動を支援する「支援金」の募集も行っております。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



お問い合わせ先

大府市共同募金委員会・大府市社会福祉協議会
大府市東新町一丁目219番地

☎ 0562-48-1805



大府市社会福祉協議会
総合ボランティアセンター設置45周年記念事業

おおぶボランティアフェスティバル を開催しました!

2月17日(土)に、おおぶ文化交流の杜allobuで「おおぶボランティアフェスティバル」を開催しました。お越しいただいたみなさん、ありがとうございました!

第1部

記念式典・記念講演 (こもれびホール)



#記念式典 #特別表彰
#おめでとうございます!

早瀬氏の話術で、会場は笑顔と笑いであふれ、楽しくお話を聞くことができました!



#特別公演 #早瀬昇氏
#大阪ボランティア協会
#ボランティアの魅力を発見!



#やっぱりいいな
ボランティア



#今日までそして明日から
#みんなで歌おう
#おおぶボランティアフェスティバル
オールスターズ

第2部

ふれあいひろば (ギャラリー・ロビー)

#広がれボランティア



#ボランティアグループ
#福祉施設 #ボランティア体験
#バザー #展示 #親子で参加😊



#よせがき
#書いてくれて
ありがとう!



#ガチャガチャ #何が出るかな?
#体験ラリーをしてふくちゃんグッズゲット



#ボランティアの樹
#もっと大きくなーれ



#写真撮影
#ふくちゃん、
おぶちゃん、
金ちゃん集合 ✨

運営ボランティア、出展団体、実行委員のみなさんのご協力のおかげで、無事にイベントを終えることができました。ありがとうございました!

ボランティアの輪がもっと広がりますように!
おおぶ社協は、みなさんのボランティア活動を応援しています。

